

第3回寒河江市立中学校部活動の地域移行に関する検討会議

日 時 令和4年11月22日(火)

午後3時00分～午後4時30分

場 所 寒河江市立図書館 2階 視聴覚室

次 第

1 開会

2 教育長あいさつ

3 協 議 午後3時15分～

(1) 情報提供 寒河江市教育委員会学校教育課

(2) 質 疑

(3) グループでの話し合い(約40分)

・(1)の内容を市民(関係団体も含む)にどのように普及するか

① 具体的な場のイメージ

② その際の留意点について

(4) その他

4 その他

・第4回寒河江市立中学校部活動の地域移行に関する検討会議

令和5年1月18日(水) 午後3時 寒河江市立図書館 2階視聴覚室

5 閉 会

【配布資料】

資料1・2 スポーツ保健課資料

資料3 山形新聞記事(11月9日)

資料4 パワーポイント資料(参考資料)

資料5 スポーツ庁資料(他県の事例)

資料6 第2回部活動の地域移行に関する検討会議の話し合いの記録

第3回寒河江市立中学校部活動の地域移行に関する検討会議

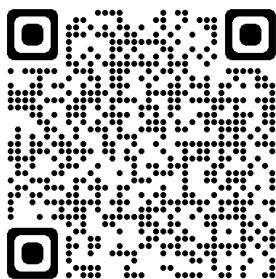
事例紹介（スポーツ庁：運動部活動の地域移行等に関する実践研究事例集より）

- 1 検討会・協議会等の設置（岡山県 赤磐市 教育委員会 人口：4.4万人）
 - ・新たな運営主体「地域連携部活動推進協議会」の立ち上げ
 - ・小中学校における一貫した指導体制の構築
 - ・指導者の確保と魅力ある部活動など

- 2 地域スポーツクラブとの連携（大分県 大分市 教育委員会 人口：47.8万人）
 - ・約20年前に設立した総合型地域スポーツクラブが受け皿
 - ・テニスクラブでは毎月会費を3000円を徴収。
 - ・包括的なスポーツ環境の受け皿。

- 3 体育・スポーツ協会との連携（静岡県 掛川市 教育委員会 人口：11.7万人）
 - ・部活動改革を市全体のスポーツ振興の機会と捉える。
 - ・市スポーツ協会が学校の部活動を地域のクラブに転換して運営していくことを目指す。
 - ・地域指導者の確保。競技団体への連携と協力。

- 4 レクリエーション志向の種目の提供（大阪府泉 大津市 教育委員会 人口：7.4万人）
 - ・既存の部活動にはない種目の提供。
 - ・すべての中学校を対象。会場は市体育館。
 - ・ダンス、ヨガ、トレーニング、レクリエーションスポーツ等。
 - ・多様な主体の参画・協働・相互連携が実現されることがねらい。



より詳しい事例については
←こちらのQRコードよりご覧
ください。

岡山県 赤磐市 教育委員会

指導体制の充実による魅力ある活動、教師の負担軽減の実現

地域連携部活動推進協議会「磐梨 Dream Townプロジェクト」の設立・運営

- 磐梨中学校が地域連携を深めることで地域活性化・まちづくりに取り組むため、新たに運営主体となる「地域連携部活動推進協議会」を立ち上げ、「磐梨DreamTownプロジェクト」を掲げるに至った。
- 同プロジェクトは、指導者の確保や各部活動ごとに専門部会を設置し、地域主体の運営を実施している。

小中学校における一貫した指導体制の構築

- 地域の指導者が充実している部活動においては、地域のスポーツ少年団との連携による小学校から中学校までの一貫した指導体制の構築に取り組んでいる。
- また、学校の顧問と地域の指導者が密に連携することで平日と休日において一貫した指導方針に沿った活動を実現している。

指導者の確保、育成による魅力ある部活動、教師の負担軽減を実現

- 「磐梨DreamTownプロジェクト」方針のもと、HP等で指導者を募集することで、41名程度の指導者を確保。
- 指導者には、岡山県教育委員会が作成した教育観点の内容などを含む資料を配布し、質の高い指導者の育成に取り組んでいる。
- 結果として、専門的な指導による保護者・生徒の満足度向上や、教師の超過勤務時間の削減につながった。

「磐梨DreamTownプロジェクト」のパンフレット



鹿児島県 与論町 教育委員会

指導者ニーズを考慮した活動の実現

生徒・教師からのニーズに対応した地域移行

- 与論中学校の多くの教師が競技経験のない部活動を担当していることから、ほとんどの教師から地域移行のニーズがあった。
- また、生徒からも、競技経験のある指導者からの指導ニーズがあり、競技団体、顧問、校長、外部指導者、総合型地域スポーツクラブ等が参加する地域スポーツ活動推進協議会内で地域移行に向けた検討が進んだ。

顧問と指導者の密な連携による統一的な指導スタイルの実現

- 顧問、指導者間で統一的な指導方針を実現することが、生徒の部活動の運営には重要である。
- 当町においては、競技未経験者の顧問が指導経験豊富な指導者の指導スタイルを尊重しつつ、双方で密なコミュニケーションをとることで安定的な運営が実現できている。

指導者の活動可能時間を考慮した部活動実施

- 指導者は、仕事の都合上、通常の部活動を実施する時間帯に指導ができない場合がある。一方、指導者からは、平日も部活動に関わることで生徒との円滑なコミュニケーションや統一的な部活動の指導スタイルが確立できるとの声があった。
- そこで、平日においても指導者が可能な範囲で部活動に参加できるよう連携し、平日と休日の部活動の円滑な接続の実現を検討している。

県教育庁による
地域の指導者へのヒアリング



部活動の地域移行について
協議する学校と競技団体



大分県 大分市 教育委員会

約20年前に設立された総合型地域スポーツクラブが受け皿に

平成16年に設立した総合型地域スポーツクラブが地域移行後の受け皿に

- 令和3年度実践研究の拠点校ともなっている野津原校区では、少子化に伴い軟式野球部の存続が難しくなったことをきっかけに、地域の子供たちが様々なスポーツができる環境を作るため、総合型地域スポーツクラブ（Nスポーツクラブ）を平成16年に立ち上げた。
- 現在では、陸上競技・軟式野球・フットサル等については総合型地域クラブとして運営、テニスについては普段の指導をNスポーツクラブで実施（大会には中学校の部活動所属として参加）、バレーボール・バスケットボールについては、Nスポーツクラブから部活動に指導者を派遣している。

クラブ設立当初より、所属する生徒から会費を徴収する受益者負担で運営

- テニスについては、クラブを設置した当初から毎月会費3000円を徴収する受益者負担でのクラブ運営を実施している。

総合型地域スポーツクラブが施設を所有、活動中の責任も負うなど、包括的に運営

- Nスポーツクラブでは、スポーツ振興くじによる助成等の財源を確保し、グラウンドをはじめとする自前の設備を整備・所有している。
- これまで地域コミュニティの核としての役割を果たしてきた経験を踏まえ、Nスポーツクラブが包括的にスポーツ環境の受け皿となり、地域での子どもたちのスポーツ活動を支えている。

Nスポーツクラブでの活動の様子



静岡県 掛川市 教育委員会

競技横断的な連携を見込み、市のスポーツ協会が受け皿に

部活動改革を市全体のスポーツ振興の機会と捉え、市のスポーツ協会と連携

- 掛川市教育委員会は、学校が管理する部活動から地域団体が管理する地域クラブへと、管理体制を変えることを目指している。この部活動改革を単なる学校部活動の地域移行ではなく、市全体のスポーツ振興につながる機会と捉え、各競技団体との連携や施設の管理に長けている掛川市スポーツ協会と連携を始めた。
- 将来的に、掛川市スポーツ協会が学校の部活動を地域のクラブに転換して運営することで、持続可能なスポーツ環境の整備につながることを期待している。

市のスポーツ協会がスポーツクラブの運営ノウハウを生かして実践研究を開始

- 冬季の水泳部の活動は、掛川市スポーツ協会が管理する施設にて行われていた。こうした背景を活かし、まずは水泳競技を対象に、部活動の一部を地域クラブの活動に転換して実践するに至った。また、将来的な平日の地域移行を見込み、火曜日と日曜日の平休日いずれにおいても地域スポーツ活動を実施した。
- 平日と休日の指導の一貫性が生まれるとともに、部活動顧問の平日の業務の負担が軽減されるなど、大きな効果があった。一方、平日のクラブ活動の難しさとして、活動の時間が遅くなるため既存の習い事と重複する、送迎が難しくなる、といったことが判明した。

HP等での情報発信により、市民総ぐるみのスポーツ活動を強力に推進

- この部活動のあり方について、子どもや保護者、学校、地域と共に取り組むことができるように、市のHPに動画やアンケート結果などの資料を掲載して、積極的な情報発信に努めている。
- また、将来的な地域クラブ化へ向けて、地域指導者の確保にも努めている。市のスポーツ協会と連携し、各種目の競技団体に協力依頼をするとともに、市独自の人材バンクを設立し、HPやSNS、メール配信システム等を活用して、地域指導者の掘り起こしとマッチングを行っている。

地域スポーツ活動に関する情報発信

Challenge

部活動改革の成果

- 26%の活動が地域クラブへ移行
- 45%の活動が平日の地域クラブへ移行
- 33%の活動が休日の地域クラブへ移行
- 活動数が増え、1.5倍に増加

部活動の運営体制について

従来の部活動体制から、地域クラブ体制へ移行することで、施設や設備の共有、指導者の確保、活動の活性化などが期待されています。

① 専門性のある指導者
② 豊富な練習施設
③ 様々な種目のクラブ設立

地域指導者を募集しています!

子どもたちの成長をともに喜び合いませんか?

今後は多くの地域指導者が必要になります。ぜひ、指導者の登録をお願いします。また、部活動指導員(※下記参照)として、すぐに市内の中学校で指導を始めていただくことも可能です。

【部活動指導員が必要な掛川市内の部活動の種目】

ソフトテニス	ソフトボール	サッカー
軟式野球	剣道	卓球
バレーボール	美術	陸上競技
バスケットボール	吹奏楽	バトン

【その他の種目についても募集中!】

プログラミング	弦楽	科学	硬式テニス
合唱	将棋	パドミントン	その他

部活動指導員について
報酬 時給1,600円(交通費別途支給)
※会計年度任用職員